



京大・理・生物

理学研究科生物科学専攻
生物多様性コロキウム

おもしろDuoトーク

お肌の悩みもこれで解決?!

「私たちの体を守る皮膚の謎」

他専攻からも来聴歓迎!

日時: 1月10日2017年(火)
15:00~17:30ぐらい
場所: 理学3号館110号講義室
↑注意! 数学教室です

慶應大・医学部の
久保 亮治 准教授
(↑生物の話)

「皮膚を司る魔法の数字“3”」

皮膚は体表を守るバリアである。皮膚は、バリアを破ることなく、その構成細胞を日々入れ換えて新陳代謝するという、驚異のワザを備えている。角層バリアの3層構造から、タイトジャンクション(TJ)バリアを構成する“ケルビン14面体細胞”が作り出す3層構造まで、驚異のワザの鍵となる数字“3”の必然性に迫る。



北大・電子研の
長山 雅晴 教授
(↑数理の話)

「表皮が維持される仕組みを数理で考える」

皮膚は環境と生体をわける境界としてあるだけでなく、角層バリア機能とよばれる重要な機能を持っている。細胞が分裂し続け、刻一刻と表皮は変化し続けるにも関わらず、表皮がバリア機能を維持し続ける仕組みは何か? 表皮の数学モデルを作り、この謎に迫りたい。



世話人
生物科学専攻動物学教室
高橋淑子 内線 4102